

事務事業 No./名 称	■サービス部門 都整-25		公園運営事業				
	□支援部門						
主管課	公園課	関連課	みどり課				
分野名	みどり						
目標 (目標値)	公園、緑地の適正な管理に努める。						
人口等の データ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人 口	177,204人	177,161人	176,669人			
	世 帯 数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯			
	事業の対象者数						
運営資源 状 況	決算値(千円)	515	520	525			
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	515	520	525			
	人員配置数	0.3	0.3	0.1			
	人件費(千円)	2,608	2,555	904			
	協働の パートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	3,123	3,075	1,429			
	市民1人当 りの経費(円)	18	17	8			
	対象者1人 当りの経費(円)						
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒						
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
		目標値					
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △目標を越えて後退		実績値					

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
公園運営事業	515千円	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E
	事業の概要	(社)日本公園緑地協会、全国都市公園整備促進協議会、神奈川県公園緑地行政連絡協議会 各会費都市公園等緑化推進専門委員報酬				
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	各協議会主催の研修等に多くの職員が参加できなかった。
課題解決のための取組	参加者の研修報告等により内容の周知を図った。
未解決の課題	

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
	②妥当性 ○	公園、緑地の整備・管理運営については、国・県の動向を把握しなければならず、本事業はこれらの動向調査に欠かすことのできない事業であり、現状のまま継続する。		↓ B	課長等名 公園課担当課長 伊東 弘善
	③有効性 ○				
	④公平性 ○				

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果
公園運営事業	主な個別事業	1156 都市公園等緑化推進専門委員報酬	408	408	■適切 □見直し余地あり
		1156 (社)日本公園緑地協会、全国都市公園整備促進協議会、 神奈川県公園緑地行政連絡協議会 各会費	112	107	■適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり